

議員氏名：渡辺 訓任

議案番号：陳情第1号

案 件 名：「再審法改正を求める意見書」採択に関する陳情

討論内容：

私は、陳情第1号について採択の立場から討論します。

既に裁判をやり直す制度、ここに大きな問題があることは、多くの方の共通認識になっていると考えます。

この陳情審査の中で出ましたのは、最近発生した大川原化工機事件のような経済分野や秘密保護法関連の事案がある一方で、IT利用の証拠づくりも可能になるという新たな分野ややり方で冤罪が発生する可能性が指摘されました。

取調べの見える化やDNA鑑定の精度向上など、捜査方法が発展しても、人間の意図が絡むところには冤罪の可能性があり、こういう指摘もありました。

日本にはまだ死刑制度が残っています。人が行う裁判が完璧でない以上、人が人の命を奪うことにはさらに慎重さが求められますが、再審制度はその1つであるとも考えています。

以上のようなことから、本陳情について採択を求めます。